



文社協だより

文京区社会福祉協議会

平成25年(2013年)

3/10

No.82

- 社会福祉協議会は社会福祉法に基づき、全国・都道府県・市区町村のそれぞれに組織されている民間団体です。
- 文京区社会福祉協議会(=文社協)は1952年に設立し、1963年に社会福祉法人の認可を受けました。
- 文社協は区民の皆さんをはじめ、民生委員・児童委員、町会・自治会、地域の関係者等の参加と協力を得て、誰もが安心して住み続けられるまちづくりのため、様々な事業を通じて地域福祉の向上と充実に努めています。

☎03-3812-3040 ☎03-5800-2966 <http://www.bunshyakyō.or.jp/>

地域福祉を支えるサポーターになってください!

文京区社会福祉協議会は、賛助会員の皆さんからの会費やご寄付、募金などによる経済的支援と、ボランティア活動や事業への協力などの人的支援によって支えられています。

経済的支援の代表は賛助会費

賛助会員には、いつでもどなたでもなることができます。

会費は、年額1,000円(1口)からです。賛助会費は、社会福祉協議会が行う、様々な地域福祉事業を支えています。

会員の皆様には、毎年1回『機関誌文社協』によって活動報告をしています。



小石川にある理容室「B.Bmomo」の大桃さんご夫妻。外出が困難な方への訪問理容サービス等を積極的になさっています。

平成12年に、講師をしている理容師の専門学校で、車いすのお客様への対応を教えることになり、車いすを探したのですが借りられず、最後にたどり着いたのが文社協さんでした。

理容室の多くは建物の1階にあり、街の変化がよく分かります。まるで街の番人のようです。寝間着姿で徘徊している高齢者を見つけただけでもありました。

私たちの店が、地域と共存していけたら良いと思っていたので、文社協の賛助会員になりました。私たちの会費が地域福祉事業の役に立っているのは嬉しいですね。



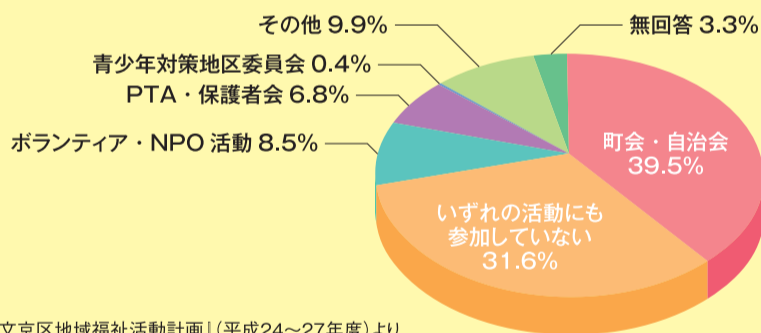
『文京区地域福祉活動計画』策定時のアンケート調査では地域活動に参加していない人は全体の3割を超えています。

参加していない理由

- ◆「参加する余裕がない(体力や金銭面)」 32.0%
- ◆「都合のよい時間帯や回数で参加できない」 19.0%

文社協では地域の皆様の支え合いを推進するため、地域で暮らす皆様の支援と参加を心からお待ちしております。

【地域でどのような活動に参加していますか?】



『文京区地域福祉活動計画』(平成24~27年度)より

人的支援

文社協が行う各種事業にボランティアとして参加して下さる方、特技を活かして講師などをしてくださる方も募集しております。今回は、父親の育児参加促進事業「パパと子どものスナップ写真講座」で協力して下さったファザーリングジャパン文京の堀込泰三さんと、いきいきサービスの協力会員などでご協力いただいている西郷潤哉さん・公貴さんご兄弟にお話をうかがいました。



FJ文京代表 堀込泰三さん

父親になったばかりの頃は、地域活動と聞くと身構えてしまう人も多いでしょう。でも、いちばん簡単な方法は、父親であることを楽しむこと。子どもと歩けば、近所の人々が声をかけてくれるでしょう。それに笑顔で答える。まずはそれだけでもいいと思います。その笑顔が、自分の子どもだけでなく、地域を活性化させる力を持つのです。気がつくと、身の回りに子育てを楽しむ仲間が増え、世界があっという間に広がるでしょう。子どもは地域参加へのパスポート。期間限定の子育てを、一緒に楽しみましょう!



世の中には、社会的に立場の弱い人が思った以上にたくさんいます。そんな人たちの負担を少しでも軽くできないかということで、いきいきサービスの協力会員やあんしんサポート文京の生活支援員、いきいきサロンの主宰などの活動をしています。

確かにお金にはなりませんし、体力も使います。でも、利用者さんなどから「いつもありがとうね」と言われると、『この人たちを社会全体で支えていかなければ』という思いに駆られ、自然と体が動きます。これからも信念を持って活動を続けていきたいと思っています。



西郷潤哉さん(左) 公貴さん(右)

おしらせ
講座 イベント

インフォメーション

information

凡例：日日時 会場 内容 講師 対象 定員 費用
申込 締切 問合せ 試験日

講座 4/4 (木) 手話講習会お試し講座 受講者募集

5月に開講する初級クラスの内容や簡単な手話をベテラン講師が詳しく説明し、体験も含め安心して受講できるようお話し講座を開催します。

日 4月4日(木) 午前10時～正午又は午後7時～9時

会 区民センター4階ボランティア活動室B

対 初級クラス受講希望者 無料 定 各20名(先着順)

申 下記にお電話でお申込みください。
先着順にて受付させていただきます。

締切 3/28(木)

問 地域福祉推進係
(文京ボランティア・市民活動センター)
☎ 3812-3114 FAX 3812-3016



講座 4/23 (火) 「遺言と任意後見で老いたく」
～自分と家族が困らないために～

万が一に備え、任意後見制度や遺言について専門家から学びます。

日 4/23(火) 午後2時～4時 会 区民センター3C会議室

師 リーガルサポート東京所属司法書士

対 区内在住・在勤・在学者 無料 定 40名(申込順)

申 下記問合せ先に電話予約 3/18(月) 午前9時より受付

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

講座 5/9 ~3/13 毎週木 ボランティア養成講座 手話講習会

聴覚障害のある方を理解・交流したい方、また将来、ボランティアや手話通訳者として聴覚障害のある方を支援していきたい方のための講座です。

日 5/9～(平成26年)3/13 毎週木曜日

午前10時～正午又は午後7時～9時

会 文京シビックセンター・区民センター

対 区内在住・在勤・在学者のボランティア活動を希望する者。
(上級クラスは中級修了者および手話学習2年程度、通訳者養成クラスは上級修了および同程度)

試 上級クラス・通訳者養成クラスの受講を希望される方には、試験を受けていただきます。

4/25(木) 午前10時～正午又は午後7時～9時

¥ 1,200～1,500円程度(テキスト代)

定 別表通り(超えた場合は抽選)

クラス	時間	定員
初級(昼)	10:00～12:00	40人
初級(夜)	19:00～21:00	40人
中級(昼)	10:00～12:00	30人
中級(夜)	19:00～21:00	30人
上級(昼)	10:00～12:00	20人
上級(夜)	19:00～21:00	20人
通訳者養成(昼)	10:00～12:00	15人
通訳者養成(夜)	19:00～21:00	15人

申 下記のホームページでダウンロードしたフォームに入力、又は窓口で配布する申込書を持参、郵送。

締切 4/5(金) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)
☎ 3812-3114 FAX 3812-3016
http://www.bunsyakyo.or.jp

講座 5/14 ~10/8 毎週火 ボランティア養成講座 点訳と触ってわかる図の講習会

50音の点字を勉強し、墨字を点訳する技術を学び、視覚障害のある方への理解を深めることで、視覚障害者の社会参加促進をサポートするボランティアの養成講座です。

日 5/14～10/8までの毎週火曜 午前10時～正午

会 文京区民センター4階 ボランティア活動室

対 講習会終了後、区内で点訳のボランティア活動を希望する方

¥ 600円程度(テキスト代) 定 15名(超えた場合は抽選)

申 センターで配布する申込書(ホームページにも掲載)を持参または郵送。

締切 4/19(金) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)
☎ 3812-3114 FAX 3812-3016

講座 5/18(土) 5/25(土) 「家族で知ろう、成年後見講座」
親族の成年後見制度利用をお考えの方に

日 【前半：申立編】 5/18(土) 午後2時～4時

【後半：活動内容編】 5/25(土) 午後2時～4時

会 区民センター3C会議室

師 リーガルサポート東京所属司法書士

対 区内在住・在勤・在学者のうち、これから後見人として活動を検討されている親族の方。前半、後半の連続講座のため、全2回出席が可能な方対象です

¥ 無料 定 15名(申込順)

申 下記問合せ先に電話予約 4/1(月) 午前9時より受付

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

講座 全9回 ボランティア養成講座 傾聴ボランティア講習会

「傾聴」についての心構えや、上手な「聴き方」を学び、ロールプレイを通して実践的なスキルを身につける内容です。

日 5/28、6/11・25、7/9・23、8/6、9/3、9/17の火曜日

上記に加えて区内施設にて実習1回以上(全9回)

会 障害者会館(文京シビックセンター3階)

実技は区内福祉施設で行います。

対 ボランティア活動に関心のある区内在住・在勤・在学者の方

¥ テキスト代 100円程度

(ボランティア保険加入料と実習にかかる交通費等は別途必要です)

定 20名(超えた場合は抽選)

申 センターで配布する申込書(ホームページにも掲載)を持参または郵送。

締切 4/26(金) 必着

問 地域福祉推進係(文京ボランティア・市民活動センター)
☎ 3812-3114 FAX 3812-3016

助成 成年後見制度申立費用の助成

成年後見制度を利用したいけれど、申立の費用がなくて困っている…そんな時に、成年後見制度の申立費用を助成します。

対 成年後見等開始審判申立を行う方(4親等以内の親族)で、下記のいずれかの経済的な要件にあてはまる方

①前年度の住民税が、非課税、または均等割り課税の方

②生活保護を受給している方

※申立の対象となる本人が、文京区に在住していることが前提条件となります。

¥ 助成の対象となる経費

①申立に係る収入印紙、②通信用の郵便切手、③鑑定料、

④戸籍謄本、住民票、登記されていないことの証明書取得手数料、

⑤診断書料

※助成金額の上限：①・②は総額9,900円、③は100,000円、

④・⑤はその費用の実費

申 下記問合せ先で配布する申請書を提出 定 随時申込受付

問 あんしんサポート文京 ☎ 3812-3156

文京の地域の力 ~区内の地域情報を発信します~

注目のこの人!! ⑱

NPO法人 えこお

区内で活躍する人・団体を、文社協がインタビューします。

今回で10回目を迎えるコンサート「ミュゼ フィエスタ」の会場で、特定非営利活動法人「えこお」の理事長 根尾英子さんにお話を伺いました。

文社協(以下文) 活動への思いをお聞かせください。

根尾さん(以下根) わたし達は、支援を必要とする人と支援をしようとする人をつなぐ“つなぎ手”になろうと活動しています。何か困っている人には手を貸し、自分が困っている時には素直に人の手を借りる。もともと日本人が持っていたはずの“お互い様”の心を広めていきたいと思っています。

文「ミュゼ フィエスタ」は、どのようなコンサートですか?

根 子ども時代に本物に出会った体験は、大人になっても心の奥底に残っているのだと思います。特に、文化・芸術に触れた時の感動は、豊かに心を育みます。「ミュゼ フィエスタ」は、この思いを大切に子どもと大人が感動を共有できる場を作っていこうと始めた手作りのコンサートで、第10回を迎えました。知らず知らずのうちに心も身体も疲れています。「ミュゼ フィエスタ」は、そんな疲れた心と身体を音楽の力で開放する場として、これからも続けていきたいと思っています。

文「ミュゼ フィエスタ」以外の活動は、どのようなものですか?

根 文京区教育委員会と協働して、支援を必要とする子どもと学校とをつなぐ、バリアフリーパートナーのコーディネーターをしています。また、スポーツ振興課との協働で、特別支援学校卒業生等のレクリエーション講座である「日曜青年講座」の企画・運営もしています。

文 今後力を入れていこうと考えている事業は、どのようなものですか?

根 支援を必要とする子ども達の学校生活が円滑に進められるよう、『下支え』の活動をすすめています。頭(学習)のためには、放課後に学びの場を作り、心と身体のためには、サッカーを通じて社会で生きていくための生活力を身に付けさせたいと思っています。



根尾理事長(左から2番目)とスタッフの皆さん

NPO法人 えこお
http://www.npo-echo.org/
☎ 3816-2127 info@npo-echo.org

地域福祉コーディネーター通信

今年度からモデル地区に配置された地域福祉コーディネーターが、地域に出て感じたこと、気づいたことなどをご紹介します。

Vol. 5

駒込地区地域福祉コーディネーターの浦田です。

現在、社会福祉協議会で進めている「小地域福祉活動」とは、地域にある福祉課題にみんなで取り組んでいこうという活動です。

特に関西圏では阪神淡路大震災後、活発に実践されています。というわけで、先日「第6回 全国校区・小地域福祉活動サミットin KOBE・ひょうご」に参加しました!

なんと!会場へ入ってびっくり。参加者3,400人、しかも、住民の方が多いことにさらにびっくりでした。地域の中で様々な活動をしている人が集まり、自分たちの活動している中でつまづいていることや悩んでいることへのヒントを探しにきているという場になっているように感じました。

基調講演では、「年越し派遣村」の村長で有名なNPO法人自立生活サポートセンター・もやいの湯浅誠さんが登場しました。印象的だった話は、「福祉に携わる人に必要なものは、課題をもった人々へ支援するためのノウハウ。このノウハウとは、「工夫」「知恵」「枠組み」「政策」のこと。これがその人の力量になる。このノウハウは人々の財産で、ノウハウが活発に交流される社会は豊かな社会となり、社会全体の富を増やすことにつながる。」という内容がありました。このノウハウをどう活かしていくかは、地域によって違うと思います。今回得たノウハウを文京区に合う形にして参考にしていきたいと思っています。



会場内はすごい熱気でした!

☎ 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114

寄付金・寄付品

(12月~1月)

皆様から頂いたご寄付は地域福祉推進のための事業に使わせていただきます。ありがとうございます。(敬称略)

* 当会への寄付は一定の条件の下、税法上の控除の対象になります。

Table with 2 columns: 寄付者ご芳名(敬称略) / 寄付額(円). Includes names like 岩井恒太 (10,000), 魚留 (5,000), 社団法人 小石川青色申告会女性部 (25,600), etc.

Table with 2 columns: 寄付者ご芳名(敬称略) / 寄付額(円). Includes names like 匿名 (1,000), 中村義子 (10,000), 西千長寿会 (2,000), etc.

☎ 総務係 ☎ 3812-3040

使用済み切手・プリペイドカード寄付者

(平成24年8月~平成25年1月)

☆ご協力ありがとうございます☆

※法人種別は(株)などに略させていただきました。

(敬称略)

明石節子/アカツキコーポレーション(株)/安藤税理士事務所/石井労務管理事務所/市原昭子/糸魚川勝彦/伊藤社労士事務所 OMORI/伊奈社会保険労務士事務所/稲葉浅治・功子/井上菊雄/今井一男/今井伸子/内田恵美子/内田治雄/内田よう子/特許業務法人英知国際特許事務所/エイト印刷(株)/精工キスプレス広告社/大野澄子/大原ひで子/大瀧照子/岡ひで子/小川陽子/荻原和夫/NPO法人 お茶の水学術事業会/御茶ノ水郵便局/加賀電子(株)/各務元純/梶原妙子/加島弘子/家庭倫理の会文京区/加藤輝子/株精研/株日本カラーデザイン研究所/株花門フラワーゲート/河村金造/株邦友/後楽クラブ/小坂義行/寿同志会/東京都立駒込病院庶務課庶務係/駒込民生委員・児童委員協議会/小山治子/櫻井スミエ/さくら貝水泳クラブ/佐々木久子/指ヶ谷町会婦人部/三味線、昌味、毛利多香/シズンサカエ販売株式会社/篠崎和江/柴田幹人/志水陽太郎/城森重和/新日本婦人の会文京支部/水道橋商會/(公財)洲崎福祉財団/鈴木護夫/税理士法人 レインボー/セブイレブ/文京湯島3丁目店/千石足もみ庵/千駄木二丁目東町会/創価学会文京平和会館/御早輪社/株大和出版/高島さよ子/高松さよ子/武内徳治郎/田幸昭子/田中静子/棚橋嘉勝/地域活動支援センターエナジーハウス/つぼみの会/株ディーピクス研究所/出口勝巳/東京商工会議所文京支部/東京税理士会本郷支部/東京伝統木版画工芸協同組合/東京都葬祭業協同組合/動坂長寿会/當間光世/医療法人社団同友会春日クリニック第二/東洋大学校友会事務局/トビー・パッケージ(株)/特別養護老人ホーム文京大塚まどりの郷/旬トチギ介護サービス/富坂民生委員・児童委員協議会/富田修平・愛子/永井保子/中内/中村清/生田目智子/西井日出子/西片/西丸寿クラブ/西村夷代/日管工業株式会社/株日生不動産/株日本医科器械新聞社/日本指圧協会/日本平版印刷(株)/日本弁理士会/根津郵便局/野尻社会保険労務士事務所/白山五郵便局/橋本よし江/鳩山会館/株久富不動産鑑定事務所/ひまわり朗読会/福祉の店(文京区心身障害福祉団体連合会)/フクダ電子(株)本郷事業所/藤島言栄/藤本志乃/古井やよい/文京槐の会/(一社)文京区商工協会/NPO法人文京区消費者の会/文京区立昭和小学校事務室/文京茶の間クラブ/文高連女性委員会/別所喜美子/街編集室(にあ)北陸銀行白山支店/堀田 恵津/本郷五郵便局/(公社)本郷法人会、社会貢献委員会/本郷郵便局/本駒込南保育園/本三さつき会/牧野たえ子/松田永子/松本ヒサ/幹田陽彦/株みやび/諸留和夫/柳生淳子/矢澤清太郎/安川恵美/山田富子/有限会社高安医科/湯島 ひまわり会/湯島 太極拳クラブ/湯島二郵便局/横山悦子/吉田純子/株ヨシハシ/よみせ通り延命地蔵尊/落語ボランティアの会/渡辺久子

☎ 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114

文社協 にお気軽にご相談ください

※事前にご予約ください



今回のトピック!

福祉法律相談

福祉サービス利用に関するトラブルや疑問、または日常生活における法的な事柄について、弁護士が個別相談に応じます。

【事前にご予約ください】

相談日は毎月第4水曜午後1時半~3時半

☎ 3812-3156

Table with 3 columns: 相談内容, 時間, 相談料/条件. Includes rows for 成年後見相談, 受験生チャレンジ支援貸付, 生活福祉資金, 総合支援資金.

歳末・地域福祉たすけあい運動にご協力ありがとうございました。

次のとおりご報告します。

募金総額 **16,323,399円** **16,490件**

※預金利子289円を含み下記の事業を行います。
※詳細は中央募金会のホームページ「赤い羽根データベース『はねっと』」
<http://hanett.akaihane.or.jp/>でご覧いただけます。

■ 募金の使途

● 地域福祉活動費(25年度使用分)

15,013,171円

みまもり訪問事業、ふれあいいいきサロン事業、高齢者クラブによる一人暮らし高齢者宅訪問事業への助成、青少年対策地区委員会への助成、障害者パソコン教室事業、ボランティアグループ活動助成など

● 事務経費

1,310,817円

募金袋の作成費やご協力頂いた町会への事務協力費等

問 総務係 ☎ 3812-3040

シリーズ 55

● 募金箱のあるお店 ●

今回ご紹介するのは、菊坂にある「彘ちごや」さん。ご主人の太田さんにお店の歴史について伺いました。「明治10年に祖父が越後から歩いて上京してきて、この本郷で八百屋を始めました。その後、父親が青物商をしながら夏は氷、冬は汁粉などの甘味をはじめたんですよ。私が20歳の頃に父が亡くなったので、それから継いで約55年になりますね。」



現在、甘味だけでなくご飯、定食、麺類をやっている彘ちごやさん。取材させていただいたのは午後2時頃。遅めのお昼ご飯どきで、召し上がっている客さまの定食や焼きそばで、お店の中は食欲をそそるともおいしい匂いがしていました。

「昔は本郷の下宿屋に住んでいる学生のお客さんがたくさんいたね。今は、安いものがたくさんあるから、お客さんは減ってきたけど、手作りで美味しいものを提供できるように心がけていますよ。」

この日は写真の「クリームあんみつ」を頂きました。たくさんの果物と甘すぎずさっぱりとした手作りのあんこが、とても美味しかったです。ぜひ本郷界隈を散歩した際には、足をのばしてみませんか。

● 彘ちごや 文京区本郷4-28-9 ☎ 3812-7490

ご協力ありがとうございます。
募金箱は、縦120×横100×高さ185mmで、文社協のチラシが入り、レジの横に配置できるコンパクトサイズです。募金箱を置かせてくださるお店を大募集しています。また、地域でのイベントに募金箱を設置することもできます。お気軽にお問合せください。



問 総務係 ☎ 3812-3040

避難者・被災者支援の取り組み

おちゃっぺ で支えあい

おちゃっぺ会は、東日本大震災の避難者の方々の交流会として実施しています。

平成23年7月から始めた「おちゃっぺ会」。当初は6名ほどから始まりましたが、徐々に増え、毎回20～30名の方が参加しています。1月26日に、会場を貸して下さっている光源寺さんや区内のボランティアさんに協力をいただき、初の「もちつき」大会をしました。「久しぶりだな～」「つく方をやってみたい」と皆さん楽しめました。



毎回初めて参加される方がいらっしやいます。「田舎と違い都会の家は狭い。人と交流しようと思っても家に呼ぶこともできない。こういう交流するところがあることは大変ありがたい。」という感想を言ってくれた初参加の方がいました。

避難されている方で「おちゃっぺ会」へのご参加を希望される方は下記へお電話でお申し込みください。

申 問 地域福祉推進係 ☎ 3812-3114

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 ご案内

〒113-0033 文京区本郷4-15-14 文京区民センター4階

文社協 文京区社会福祉協議会 (文京区民センター4階)



TEL 3812-3040(代) FAX 5800-2966

開所時間

8:30~17:15

祝日を除く月～金曜 (ボランティア・市民活動センターのみ第1・3・5土曜も開所)

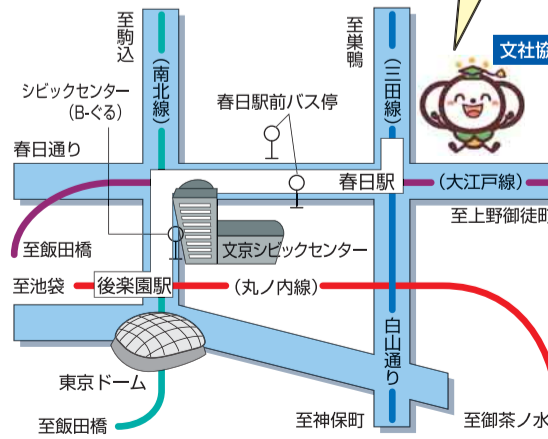
◆発行は新年号、3/10、5/10、7/10、9/10、11/10の年6回です。

発行

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会

編集

広報紙編集委員会



お知らせ

ボランティア保険の更新は3月中に

安心してボランティア活動をするために、ボランティア保険に加入しましょう。

- 4月1日からの補償のためには3月29日(金)までに加入申込が必要です。
- 4月1日以降は、加入申込の翌日からの補償となります。

¥ 「傷害補償」と「賠償責任補償」がセットになり保険料は年間300円～となっています。

申 下記で配布する振込用紙で保険料を振込後に申込書を持参

問 地域福祉推進係 (文京ボランティア・市民活動センター) ☎ 3812-3114 FAX 3812-3016